

令和元年9月定例県議会の概要について

概 要

「一般質問」での教育委員会関係の主な質疑応答

浅田 ますみ 議員

◇誰一人取り残さない長崎を作るために

- ・特別支援学校におけるICT教育の現状はどうか。また、就労に向けた取組についてどのように考えておられるのか伺いたい。

(教育長答弁)

特別支援学校では、平成25年度から児童生徒の障害の状態や発達段階等に応じて、学習面や生活面で有効に活用できるICT機器の選択及び活用等に関する研究や、その成果の普及に取り組んで参りました。このようなICT機器を活用する力は、特に、外出が困難な生徒等にとって、卒業後の自立と社会参加に必要な力となっています。

例を申し上げますと、ICT機器の整備ということで、平成29年度から今年度にかけて各校の規模、教育課程等を考慮して、電子黒板、タブレットを整備しているところであります。これは生徒の学びを補助し指導効果を高めるという学習面において効果的であります。就労に向けた取組という面ではまだ足りない部分があります。

今後は、生徒の実態や進路希望に応じて、テレワークによる障害者雇用を募集している企業の情報収集や、テレワークに求められる具体的な技能について整理するなどの研究を進めていく必要があると認識しております。